

港区ベイエリアの 小学校だより!

身近な地域の子ともたすがいる小学校は、
どんなところなのでしょう?興味がありますね

区立芝浦小学校

田んぼと読書と国際科

芝浦3-1-20 TEL.3451-4992



港区で一番広い校庭をもち、虫や鳥たちにもめぐまれたすばらしい環境の校庭です。芝浦田んぼで米作りもしています。体育、音楽朝会や読書タイム、また、児童集会や縦割り班活動(ハッピー班)、学期ごとの全校児童による地域清掃がやさしい心とたくましい体を育てます。開校65周年にちなみ、全員が65冊の本を読みきります。少人数指導の実施など、きめ細かな指導で学力をつけています。英語活動で異文化理解、よき国際人に。文部科学省の道徳教育推進校となり、心豊かによりよく生きようとする子どもたちを育てています。協力的な保護者、理解のある地域と共に、子どもたちの健全育成に力を入れています。

区立港南小学校

地域とともにのびゆく港南小学校

港南4-3-6 TEL.3474-1501



高層住宅が次々に完成し、新しい町づくりが現在進行している地域にあって、地域から信頼され、地域とともにある学校を目指しています。縦割り班で行われる地域清掃(写真)を通して、地域を愛する児童を育てます。春・秋の交通安全運動に5・6年生の鼓笛隊が、夏の地域祭りへ3・4年生が踊りで参加し、地域の方からも愛されています。近隣の幼稚園・中学校・養護学校との交流も活発に行っています。たくさんの人とのかわりを通して、素直で心豊かな児童の育成を目指しています。

区立港陽小学校

お台場の環境とともに

台場1-1-5 TEL.5500-2572



本校は、今年度開校10周年を迎え、10月21日に記念式典を盛大に行いました。本校では環境教育にも取り組んでおり、地域の特性を生かして「環境」を中心とした体験学習を実施しています。平成18年春には、5年生児童が、都内では43年ぶりに海苔養殖を復活させ、話題になりました。また、港区教育委員会研究奨励校(環境教育)及びエネルギー教育実践校として、理科・社会科・生活科を中心に研究に取り組んでいます。これまでのお台場の自然環境を活かした海苔養殖や海水ビオトープなどの取り組みが認められ、この度、「手づくり郷土賞」という国土交通大臣表彰を受けました。この賞を小学校で受賞するのは、全国でも本校が初めてです。

都立港養護学校小学部

みんな大好き港養護

港南3-9-45 TEL.3471-9191



グラウンドのむこうは海。レインボーブリッジや高層ビル、モノレールや新幹線が見える都立港養護学校です。小学部は1年生から6年生まで43名が毎日元気に学んでいます。一人一人の課題に合わせた個別の国語・算数。学年単位での各教科学習。低学年・高学年の少し大人気で学ぶ音楽や体育。そして、月1回の全体学部集会。多様な集団の中で、教科の学習をしたり、友達や先生との関係を深めたりして、社会の一員として、心身共に健康でたくましく生きていける児童の育成を目指しています。日常生活での身近自立も大きな柱です。毎朝スクールバスから笑顔で降りてくる児童達。障害を持ちながらも、精一杯学校生活を送っています。

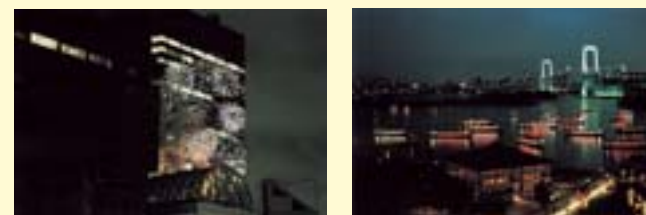
次回「べいあっぷ」では中学校を紹介する予定です。

べいあっぷ 読者ギャラリー

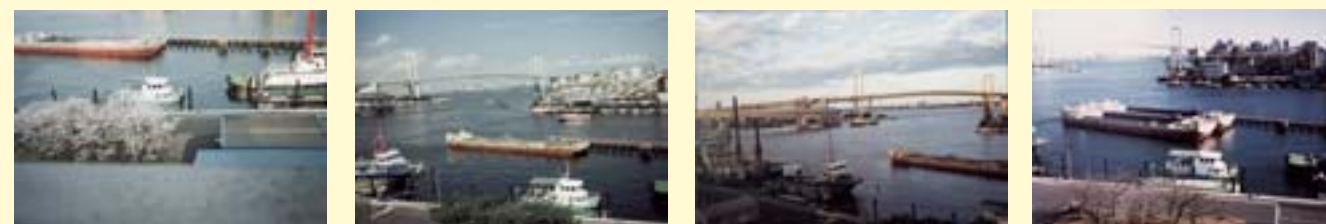
写



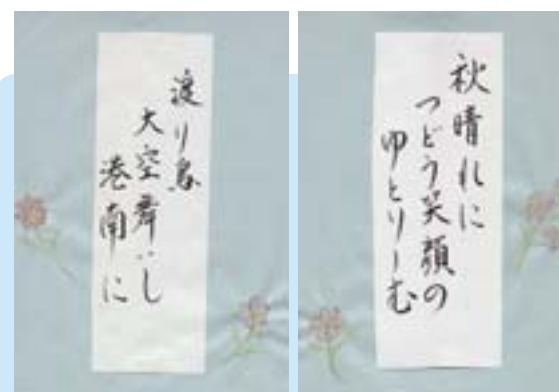
「ある日の芝浦運河」
泥谷 隆史さんの作品



「光の乱舞」 「芝の浦の輝き」
藤本 龍生さんの作品



「東京港湾の春夏秋冬」
瀬戸 友子さんの作品

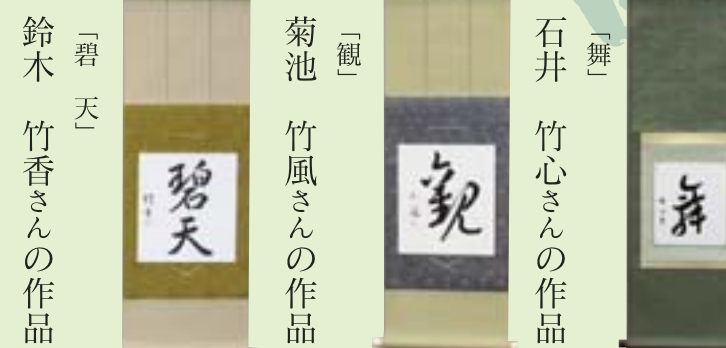


青木 千恵子さんの作品

「高層マンションが建ち並び、変わりゆく港南地区。港南健康福祉館(ゆとりむ)は笑顔で礼儀正しい職員が、地域の人々に、ほっとする憩いの場所を提供してくれています。」

書

芝浦港南区民センターで活動している「竹心書道会」のみなさんの作品です。



鈴木 「碧天」
竹香さんの作品

菊池 「観」
竹風さんの作品

石井 「舞」
竹心さんの作品

「次回の締切りは2月16日(金)必着です」

編集部では読者の方の作品[写真・俳句・イラストなど]を募集しています。

この地域にちなんだ作品をお送りください。応募方法は作品にタイトルとコメントを添えて、住所・氏名・電話番号・作品返却希望の有無・匿名またはペンネーム使用希望の有無を明記の上、べいあっぷ編集部までお送りください。写真はデータでもプリントでもOKです。携帯写真も大歓迎です。読者のあなたが「べいあっぷ」を盛り上げてください。

問い合わせ・作品の送付先
芝浦港南地区総合支所べいあっぷ編集部
住所: 〒108-0023 港区芝浦3-1-47
電話: 6400-0011 FAX: 5445-4590
Eメール: sk-kuminnokoe@city.minato.tokyo.jp

大募集
写真・俳句・
イラストなど

芝浦港南地区 総合支所だより

芝浦会場（10月29日実施）



初期消火訓練

水消火器の水圧で、炎の絵のボードが裏返ったら消火の合図。落ち着いて、小さな火のうちに消し止めましょう。



倒壊家屋からの救助訓練の見学

芝消防署と芝災害時支援ボランティアの皆さんによる、模擬倒壊家屋からの負傷者の救出・救助訓練を見学しました。

水防訓練

水害時対応の、「土のう」の作り方、積み方の訓練です。なお、芝浦港南地区内では、スポーツセンター横の線路沿いに「土のう」を用意しています。



避難はしご訓練

避難はしごを降りる時は、慌てずしっかり足元を確認して。

私達は地域を守るための活動をしています！



港区赤十字奉仕団の皆さん



高輪消防団第4分団の皆さん



芝消防団第8分団の皆さん

この他にも、各地区ごとの防災協議会の皆さん、災害時支援ボランティアの皆さんなど、多くの方々が、防災訓練に協力してくれました。皆さんは、普段から地域を守るために活躍しています。

地域の防災リーダー、消防団員募集中です！

問い合わせ

芝消防署芝浦出張所 3452-0119
高輪消防署港南出張所 3458-0119



質問

私の住んでいる地区は、広域避難場所の指定が無く、地区内残留地区となっていますが、これってどういうことなのでしょう。

答え

「地区内残留地区」とは、震災時、火災の延焼による危険を避けるための「広域避難場所」に避難する必要がない地区のことです。芝浦港南地区は全域が「地区内残留地区」です。

地震発生時には、まず各町会や自治会等で定めている「一時集会所」に集まり、安否確認や応急手当を受けます。そして地震が落ち着いた段階で自宅に戻りますが、自宅が倒壊・焼失等で居住することが困難な場合は、学校等の避難所へ避難します。

また、避難所での生活が困難な高齢者や障害者の方は、一時的な生活場所として二次避難所も用意されています。

いざというときに備えて、集会所や避難所を確認しておいてください。

港南会場（11月5日実施）



警察救助犬

倒壊家屋に閉じ込められた人を探し出して知らせてくれる、警察救助犬の訓練の成果を見学しました。



隔壁破壊訓練

集合住宅のベランダの隔壁を破壊する訓練です。思いきりが大事です！



地震体験訓練

起震車による地震体験訓練。揺れが激しくなった時はテーブルの下に避難しよう！

避難所生活訓練

1人分の生活空間は、1×2mのマットの大きさです。助け合って避難生活を乗りきります。

もうお済みですか？ 自宅の家具転倒防止対策

港区では、地震の際の家具転倒による被害を最小限に抑えるため、区内にお住まいの方に、家具転倒防止器具等の助成を行っています。

問い合わせ

防災課防災係

電話:3578-2111 (内線:2541~2545)

申し込み受付窓口
地区活動推進課活動推進係

(総合支所別館になります。)

電話:6400-0031



台場会場（11月19日実施）



応急救護訓練

災害現場で、車輛のボディを左右張り出すことによって応急救護所として活用できる特殊救急車（スーパーアンビュランス）内でAED（自動体外式除細動器）等の訓練を実施しました。

はしご車搭乗体験

しっかりつかまっていようね。



炊き出し訓練

熱湯を注いで、1度に50人分の炊き込み御飯を作ります。



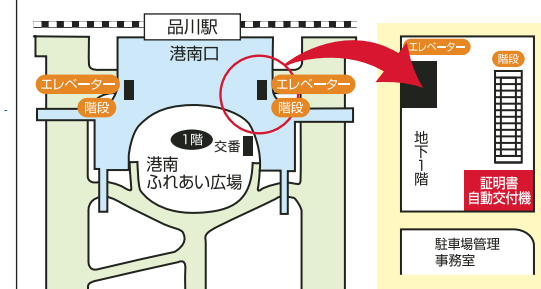
海上輸送訓練・海上消火訓練

東京水上警察署の警備艇「ふじ」による訓練参加者の避難訓練と、高輪消防署の消防艇「ありあけ」による海上消火訓練（一斉放水）を見学しました。

品川駅港南口で 証明書自動交付機が利用できます

設置場所 品川駅港南口公共駐車場地下1階
エレベーターホール内（右図参照）
利用時間 月～金曜：午前8時30分～午後9時
土・日曜、祝日、年末（12月29日～31日）
：午前9時～午後5時
（1月1日～3日及び施設点検日は利用できません。）

※証明書自動交付機の利用には、自動交付機カードが必要です。



問い合わせ 暮らし応援課窓口サービス係
電話 6400-0021